

AI to AWS基礎研修

★概要

- 1. AI・生成AIとは何かを概要レベルから説明
- 2. OpenAIによるプロンプト作成ポイントに倣い、プロンプト作成の基礎と精度を上げる書き方を学ぶ
- 3. AWSのAI関連サービスの全体像を紹介
- 4. RAGとは何かを知るために概要とメリットを学ぶ
- 5. Amazon Bedrockについて、概要と利用シーンを学ぶ

★研修内容

※各講座の詳細内容・受講料は2ページ目をご確認ください。

■体系図

第1回	生成AI基礎	受講概要 ・ 生成AI基礎 ・ プロンプトエンジニアリング基礎	受講後のイメージ 生成AIを利用した業務効率化をはじめることができる
2025年11月12日(水)			
13:00～15:00			
第2回	AWSによる生成AIサービスの利用	受講概要 ・ AmazonQ	受講後のイメージ 生成AIを利用して、コーディング作業の効率化を進めることができる
2025年12月10日(水)			
13:00～15:00			
第3回	AWSによるRAG入門	受講概要 ・ RAGの基礎 ・ RAG環境の構築	受講後のイメージ AWSを利用した小規模なRAG環境の構築ができる
2025年12月17日(水)			
10:00～17:00 (昼休憩12:00～13:00)			

■受講形態 オンライン (Zoom)

■定員 (最低施行人数) 講座ごと30名 (5名)

■受講者で用意するもの

- ハンズオンを行うため、PC、インターネット回線は受講者様でご準備をお願い致します。
- PCは、Windows、macOS、Linuxいずれも可能です。
- カメラ付きあるいは外付けカメラを付けて、ご自身の顔が映るようにしてください。
- ※ハンズオン用のAWSアカウントは主催者側で発行いたします。

■受講申込期限

2025年10月22日(水)
助成金申請期間 : 受講開始の6か月前～1か月前 (10月10日まで)

■講師 寺田 正哉 様 (株)Feeps 代表取締役 <https://feeps.co.jp/>
人財育成コンサルタント兼ITインストラクター。エンジニア時代は、独立系SIIにて、大手金融業向けシステムの開発に従事。現在は、AWS Japanの認定インストラクターとして、公式AWS講座に登壇しつつ、中堅企業様向けには幅広くIT研修を企画・提供。
セミナー・講座実績
・AWS Japan「Architecting onAWS」
・AWS Japan「Technical Essentials」
・AWS Japan「Cloud Practitioner Essentials」
・日系大手保険会社様「Java + Spring Webアプリ開発講座」
・中堅SI様「Vue.jsで学ぶフロントサイド開発講座」
・東京都情報産業協会「ケースで学ぶマネジメント基礎講座」
・KEIS中核人財ステップアップ研修「事業管理講座」など

■主催 関西電子情報産業協同組合 (KEIS)
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター5F
office@keis.or.jp <https://keis.or.jp/> TEL 06-6447-1978

AI on AWS 基礎研修 カリキュラム

回数	日時	所要時間	タイトル	受講後イメージ	必要スキル	概要	詳細内容	形式	受講料	
									組合員	非組合員
第1回	11月12日 (水)	2h	生成AI基礎	生成AIを利用した業務効率化をはじめることができますようになります。	特になし	■生成AI基礎 ・ AIとは ・ 生成AIとは ・ 生成AIを試してみよう	AI/生成AIとは何かを概要レベルから説明いたします。 昨今の生成AI利用例をご紹介します。 生成AIサービスに触れて頂き、簡単なドキュメント作成を体験いたします。	オンライン 座学+演習	13,750 (税込)	22,000 (税込)
		13:00 ～ 15:00				■プロンプトエンジニアリング基礎 ・ プロンプト作成の基礎 ・ 精度を上げるプロンプトの作成方法 ・ プロンプト作成演習	OpenAIによるプロンプト作成のポイントに習ってプロンプト作成の基礎と精度を上げる書き方を学びます。 実際にプロンプト作成の演習により、より効率的に得たい情報を取得する方法を学びます。			
第2回	12月10日 (水)	2h 13:00 ～ 15:00	AWSによる生成AIサービスの利用	生成AIを利用して、コーディング作業の効率化を進めることができますようになります。	生成AI基礎知識 プログラミング基礎知識	■AmazonQ ・ Amazon Q Business ・ Amazon Q Developer ・ Amazon Q 利用演習	AWSのAI関連サービスの全体像をご紹介します。 (AmazonQ、AmazonBedrock、AmazonSageMaker、AWS App Studio) Amazon Q Businessについて、概要、利用シーンを学びます。実際に利用演習を通じて使用方法を学びます。 Amazon Q Developerについて、概要、利用シーンを学びます。演習では、通常のプロダクトコードの生成、AWSサービス用のテンプレートファイルの生成などを体験いたします。	オンライン 座学+演習	13,750 (税込)	22,000 (税込)
第3回	12月17日 (水)	6 h	AWSによるRAG入門	AWSを利用した小規模なRAG環境の構築ができるようになります。	生成AI基礎知識	■RAGの基礎 ・ RAGとは ・ RAG の基本構成	RAGとは何なのかを知るために概要とメリットを学びます。その上でRAGの構成要素であるクエリ入力（Query Input）、情報検索（Retrieval）、情報処理とコンテキスト作成（Context Generation）、生成（Generation）、出力（Output）を学びます。 代表的なRAGモデルであるRetrieval Model（検索モデル）、Generation Model（生成モデル）をご紹介します。	オンライン 座学+演習	27,500 (税込)	44,000 (税込)
		10:00 ～ 17:00			生成AI基礎知識 AWS基礎知識（SAAレベル）	■RAG環境の構築 ・ Amazon Bedrockを利用したRAG環境の構築 ・ Advanced RAG	Amazon Bedrockについて、概要、利用シーンを学びます。 チャット機能や文章生成機能、要約機能、校正機能等のBedrockの基本機能をご紹介します。 Bedrockを利用し、RAGアーキテクチャのチャットボットを作成します。 RAG の精度を向上させる Advanced RAG on AWSについてご紹介いたします。			